



玉川村立

玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年5月14日

No. 6

文責：校長 酒井

学校だより

# 玉一っ子通信



## まずは体力！237名（全校生）によるスポーツテスト

5月12日にスポーツテストを実施しました。

例年はもう少し遅くに行っていたものですが、今が運動するには適した気候であること、更に、早い時期に課題が明らかになれば、今後十分に対策を練ることができることなどを理由に実施を早めました。

取り組んだ子どもたち一人一人の表情は真剣で、持てる力を一杯発揮することができました。しかし、個人差が大きいことは否めません。地域のスポーツ少年団やスポーツクラブなどで活動しているかどうかだけでなく、普段から体を動かしているかそうでないかの差が表れます。

玉一小ではこれまで、**児童の体力の向上**を課題とし、手立てを講じてきました。本年度も、コロナ禍においてではありますが、運動の習慣化が図れるように、**体育の時間**の指導の充実、**徒歩による登下校**の推進、**特設部活動**の積極的な取り組み、更には、休み時間の**自由遊び**の奨励などを掲げ実践しています。春先から、楽しみながら、体を動かす子どもたちが少しずつ増えてきています。朝のマラソンを日課にしている子どもたちもいます。しかし、何ととっても基本は、規則正しい生活、「**早寝・早起き・朝ごはん**」はやはり欠かせません。**ゲームやYOUチューブ等の鑑賞が習慣化**し、就寝時刻が遅くなるとは体力の向上は望めません。子どもたちが夢を叶えるための体力は、家庭の協力がなければ不可能です。小学生のこの時期にしか身につかない能力もあります。中でも、**神経系の成長は12歳（小学校）までに、ほぼ100%まで達する**と言われていています。

まずは体力！今回のスポーツテストを機に、玉一小では更に充実した取り組みとなるよう工夫を加えていきます。スポーツテストの結果は、一月後に明らかになります。



「よ〜い、ドン」50M



「うりゃあ！」ボール投げ

### 県発表「ステージⅢ」の判断を受けて



5月7日（金）に、福島県の緊急特別対策が5月31日まで延長になりました。本校では、県教育委員会や教育事務所等の指導を受けながら、これまでの取り組みの再確認や見直しを進めました。（裏面参照）その中で、今月末に実施を予定していた、6年生の尾瀬、会津若松方面への修学旅行を、残念ですが健康と安全の確保を最優先と考え延期としました。延期の期日については、今後の状況を見ながら検討を重ね判断します。

毎日のように、これまでの感染者数の最高値が更新され、全く予断の許されない状況となっています。もう対岸の火事ではすまされないようです。学校では、子どもたちが感染した場合の対応も考えています。

明日からの休日ですが、引きつづきご注意くださいよう重ねてお願いいたします。また、朝の健康チェック、7：30以降の登校もお世話になります。

裏面もご確認ください↓